



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：柏手 茂 副会長：白石 慎太郎 幹事：米山 俊二 クラブ会報委員長：平井 敬規

例会日 毎週木曜日 12:15~13:30
会場 グランドホテル神奈中 2F
事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内
連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2022年 1月27日 第 3347 回 週報第 3347 号

本日 1月27日	会員数 62名	対象者 62名	出席者 41(41)名	出席率 66.13%			
前々回 1月13日	会員数 61名	対象者 61名	出席者 46(46)名	出席率 75.41%	MUP 1名	計 47名	修正率 77.05%

本日の卓話者ご紹介

平塚市長
落合 克宏様



卓 話

平塚市の「今」そして「これからの動き」

平塚市長 落合 克宏

皆さまには、日頃から平塚市政に多大なるご協力を賜り、心から感謝しております。本日は、皆さまと顔を合わせることができず、誠に残念ですが、この録画を通して、平塚市の「今」や「これからの動き」などを伝えてまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大から、かれこれ2年余りが経過しました。皆さまも制約のある生活が長引き、不自由な思いをしたことでしょう。

昨年、平塚市では、新型コロナによる様々な困難に打ち勝つことに総力を挙げ、市民の「いのち」と「くらし」、そして平塚の「まち」を守るために幅広い分野にわたる対策を講じました。新型コロナに関わる対策は、令和2年と3年中で計6回打ち出し、その事業規模は総額約85億円に及びました。本市は、国の臨時交付金や地道に積み立てた財政調整基金（市の貯金）の活用（10億円）などを活用し、その財源を確保してきました。

市民の皆さまと一丸となって感染防止対策に取り組んだ結果、感染の拡大には一定の成果が出ましたが、昨今、感染力が非常に強いオミクロン株の影響で、再び平塚市内での感染が広がっています。

市としては、3回目のワクチン接種を予定よりも半月ほど前倒してスタートさせたことに加え、5歳から11歳までの子どもへの接種について鋭意準備を進めるなど、最大限の対策に努めています。

しかし、一人一人が高い意識を持って生活することが何よりも重要です。子どもを含め、市民の皆さまには、マスク着用、手洗い、換気、密の回避などの基本的な感染防止対策を改めて徹底していただくとともに、人混みや感染リスクが高い場所への外出をできる限り避け、正しく警戒して緊張感を持って過ごしてください。

続いて、令和4年の本市の動きを3点紹介します。

①市制施行 90 周年

平塚市は4月1日に市制施行90周年を迎えます。先人たちの努力で築き上げられた本市の歴史を振り返り、多くの魅力を再確認するとともに、それらをしっかりと活用し、持続可能なまちづくりを進めたいと考えています。そして、100周年へ、さらにその先の未来に向けて、平塚が選ばれるまち、住み続けるまちとなるよう、市政運営に邁進していきます。

記念事業としては、平塚市総合公園の平塚のはらっぱに「インクルーシブ遊具広場」を整備します。この遊具は、障がいのある子どもも一緒に遊べる遊具のことで、だれもが自然体に関わり合える環境をつくることを目指します。加えて、日本郵便株式会社と連携し、平塚の魅力がいっぱい詰まった「フレーム切手」を発売します。皆さまも平塚の良さを広めるために、ぜひご活用ください。



②文化芸術ホールが3月に開館

3月26日、見附台周辺地区に「ひらしん平塚文化芸術ホール」がオープンします。ここでは、幅広い年齢層を対象とした「文化芸術活動の場」になることを目指しています。施設内に様々な芸術文化に触れる機会を作ることによって、多くの交流が生まれるよう期待しています。また隣接する公園や旧東海道の景観整備によって人の流れを生み出し、中心市街地に広がる賑わいの創出や生活

拠点としての魅力アップにつなげていきたいと考えています。

③新しい相模小学校の開校

4月、相模小学校はツインシティ大神地区内移転して、生まれ変わって開校します。この区域は環境共生モデル都市であるため、太陽光発電やLED照明の設置による省エネルギー化、断熱材や庇（バルコニー）の設置による外部の熱負荷の軽減など、環境への配慮が随所にみられます。

ツインシティ大神地区では、令和4年中には国道129号の西側に予定されていた立地企業が全て竣工するほか、まちの中心となる道路や公園が整備されます。今後、大型商業施設のイオンモールもできる予定で、それが完成すれば、いよいよ新しい街の姿の全容が見えてきます。平塚の「北の核」の誕生に大きな期待を寄せています。

この2年間、新型コロナウイルスの流行で、市政全体が大きく振り回されました。「湘南ひらつか七夕まつり」も2年続けて本来の形での開催ができていません。戦災からの復興を目指して始まったこのまつりの原点に立ち返って、まちに元気と活力を吹き込みたいと強く思います。そこで今年は、安心・安全に配慮した上で、第70回の記念となる七夕まつりをぜひとも開催したいと考えています。

平塚ロータリークラブの皆さまには、これまでも多岐に渡る分野で市政運営を支えてくださいました。今後とも引き続き、市政へのお力添えをお願いするとともに、皆さまのますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、私からの卓話といたします。ありがとうございました。

幹事報告

◎1/29(土)14:00より相澤ビルにて第2回地区補助金説会が開催されます。清水雅広会長エレクトと小林次年度幹事が出席されます。

委員会報告

○青少年委員会 青山紀美代委員長

第52回平塚市少年少女マラソン大会の打ち合わせに参加しました。結論としてはまだ中止とは決定しておりませんが、まん延防止措置がとられている2/13の様子を見てから決定いたします。開催するとなりますと、3/21祝日の月曜日となり、地区大会と重なりますが、皆様のご協力をお願いすることになります。

○職業奉仕委員会 高橋賢二委員長

会員健康診断のご案内を本日配布しております。実施日は3/3(木)の例会日です。検査時間は12:15よりですが、12時頃より開始いたします。2月は例会がイレギュラーとなりますので、申し込みは来週の2/3(木)で大変短いですがよろしく願いいたします。

○65周年記念例会実行委員会 森誠司副委員長

2/17(木)の65周年記念例会はオミクロン株の感染拡大により、延期の方向となっております。2/3の理事会で決定いたしますが、延期の可能性大です。決定後にご報告いたします。

○プログラム委員会 相山洋明委員長

来月の卓話のご案内です。2/3(木)の例会はYEGの宝蔵寺会長の卓話です。オミクロン株の関係で日程が流動的になっておりますが、もし2/17(木)の65周年記念例会が変更の場合、入会記念卓話を予定しております。次の入会記念卓話の方をお願いするかと思っております。



会長より誕生日祝いを受け取られた浅野会員

地区委員会報告

○第8グループ 葛西敬 AG 幹事

ロータリー奉仕デーが2/5(土)13時より開催予定ですが、オミクロン株の感染拡大により、YouTube動画配信となります。後程、URL、スケジュールのご案内を致します。

入会式

株式会社セイケン
代表取締役
青木 薫(あおき かおる)様
スポンサー:今村佳広会員



メイクアップ (MUP)

1名

山口紀之会員

本日のスマイル

13名

ゲスト

0名

ビジター

0名

卓話・行事予定

2月3日(木) 平塚商工会議所青年部
会長 宝蔵寺 賢様

市内例会変更

平塚北RC 2月1日(火) → 休会
2月8日(火) → 休会

